

■陸前高田市気仙町 長部コミュニティセンター：ヒアリング記録：110507 12:40 ～（30分程度）■

首都大学東京 讃岐

応対してくださった方：長部コミュニティセンター館長の菅野様（78歳）

[順不同]

- ・長部小学校に隣接する長部コミュニティセンター（岩手県陸前高田市気仙町牧田17、北緯38.988277度、東経141.617192度）にて。
- ・館長の菅野さんよりお話を伺った。
- ・コミセンには135人、多い時は4/1で165人。小学校には104人の避難民がいる。
- ・長部地区は、当初分担して避難所を設けていたが、だんだんと統合している。
- ・お寺に避難される方もいたが、葬儀等の執り行いのため、移動した。
- ・岩手県の方針として、内陸の避難所をあっせんし、そちらへ避難民を移動させている。
- ・仮設住宅が出来てくるので、今後避難民の数は減る方向。
- ・長部小の校庭に44棟の仮設住宅を建設中。5/20頃に入居予定。あと何箇所か、100超の仮設がこの地区に建つ予定である。
- ・電気は全体の半分の地域で復旧。水道は0%。水道は給水車で、各県から来ている。地元の人の手をかけることなく、支援団体の方々だけで給水されている。
- ・自衛隊に支援物資の輸送、ご飯の炊き出し等を行ってもらう。入浴のため、自衛隊が周辺の入浴施設までの送迎を担っている。各避難所に日程表を作成した。
- ・この地域(?)で津波に流された家屋は、全体の40%である。今泉地区では96%が流失。3~4軒しか残っていないとのこと。
- ・避難所で食事し、津波被害にあわれなかった知人・親戚の民家で夜は寝ている。地域ぐるみの避難生活を送っている。支援物資等も地域全体に分配。
- ・コミュニティセンターと市の職員を中心とする地区対策本部があり、そこと連携している。
- ・食事は長部コミュニティセンターで作っている。調理室用に大きなスペースがある（調理実習室）。避難民の方が交代で調理にあたっている。近隣の民家5~6軒へ泊っている避難民の方へも、ここで作った食事を届けている。今日はおにぎり。
- ・地震後3日間は救援物資が何も届かない。残された60%の民家で持ち寄り炊き出しを行った。11日の晩からおにぎりは出すことができた。
- ・自治防災組織がある。7部落それぞれの区長が支部長で、連絡をとり、コミュニティの結束が保たれた。この組織が、「いつか津波が来る」という認識をもっていた。
- ・チリ津波の時に建造した7m程度の防潮堤は役に立たなかった。
- ・10日以上は真っ暗。
- ・10日間は宮城県気仙沼回りで内陸へ峠越えし、遠回りで市内へ行かなければならなかつ

た。2時間かかる。気仙大橋と姉齒橋は流され、3本目の「まったて橋」に行くにはがれきが邪魔だった。

- ・いさかいはなかった。
- ・仮設トイレの数が少ないことが問題だった。隣の畑で穴を掘って利用した。今は足りている。
- ・被災後はボランティアの方（2～300名）も訪れ、魚等の処理を手伝ったが（サンマ加工工場からの流出残骸）、その方々のためのトイレも必要となり、10個並べた。
- ・小学校の授業は開始している（2階と3階）。1階は避難所、対策本部、体育館の半分は支援物資の配給所。小学校の給食は復活している。
- ・この地区では、小中学校で1人の犠牲者も出なかった。チリ地震の経験が生かされた。館長さんの学校での防災に関する講演等の語り継ぎによって、地区の防災意識は高かった。昨年と一昨年の2年、中学校の防災訓練でお話をされた。「この中学校は河口にあるから、防潮堤を入れた。もし津波が来れば、ここが一番先にやられる。私の経験からそう言えるから、警報が来たら、最寄の場所（高台？）へすぐに逃げなさい」というお話をされていた。
- ・市内の体育館では100名ほどが避難していて、3名の生存者。天井にへばりつき、40cmほどの空気層がありそこで助かった。
- ・陸前高田の市民会館は3階まで水没した。市長が何とか屋上で、何かにしがみついで生存。
- ・喧嘩・略奪行為は一切なし。

各避難所における避難者数の推移

	3月21日	3月22日	4月1日	4月7日	実避難者
避難者推移	131	142	165	165	135
長部小・コミセン	123	98	107	100	104
月山神社	120	120	119	74	73
成田山長円寺	16	8	8	15	0
二日市公民館	152	222	134	230	86
双六公民館	373	373	331	331	182
要谷公民館	223	290	288	288	91
福伏直売所	140	138	140	140	76
荒木真自宅	42	42	42	42	0
古谷公民館	180	180	180	180	60
上長部	132	132	126	126	34
合計	1632	1745	1640	1691	841
成田山			15		15